

【研究課題名】 当院の去勢抵抗性前立腺癌に対するアビラテロン、エンザルタミドの治療成績の検討

このたび当院では、入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を『6. お問い合わせ先』に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

1. 研究の対象となる方

2008年2月～2023年1月に当院で去勢抵抗性前立腺癌に対する治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

去勢抵抗性前立腺癌に対するアビラテロン又はエンザルタミドの使用に関する治療成績および予後因子について後方視的に解析する。2008年2月から2023年1月の期間においてCRPCに対してはじめてアビラテロン又はエンザルタミドを使用した症例を対象とし、主要評価項目は去勢抵抗性となつてからの生存率としてCox比例ハザード解析モデルを用いて解析を行う。

研究実施期間：研究機関の長の許可日 ～ 2024年3月31日まで

3. 研究に用いる情報の種類等

研究に用いる情報：病歴、ホルモン治療の治療歴、副作用等の発生状況 等

本研究に用いる情報は診療録から必要な情報を収集し、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、研究責任者が個人情報を厳重に保護し、当院のみで使用し他の研究機関への提供はしません。また、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. 情報を利用する者の範囲

山梨県立中央病院 泌尿器科 稲毛 康太

5. 情報の管理責任者

山梨県立中央病院 泌尿器科 稲毛 康太

6. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 泌尿器科 稲毛 康太

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号

TEL：055-253-7111（代表）